

はっところどもえん えんだより 2026ねん

4期：9月1日～10月18日



5歳児（宇宙）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっところども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail : hat@tanenokai.jp URL : <http://www.tanenokai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail : tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



- ★ 9月1日（火）の給食は、非常食を食べます
9月1日は「防災の日」です。また、この日を含む1週間が「防災週間」と定められています。この日は園に備蓄している非常食を食べます。災害時にはすべてが当たり前にあるわけではないこと、このような日もあるということ、非常時に備え「慣れること」を大切にしたいと思います。
- ★ 9月5日（土）に、園主催の保護者懇談会があります
詳細はチャイルドケアウェブをご確認ください。
- ★ 運動会は、10月10日（土）です（2～5歳児）
灘の浜小学校の体育館で行ないます。（現地集合、現地解散）
それに伴い、運動会のおけいこが始まりますので、9：15までの登園のご協力をお願いします。また、ケガ防止の為、こまめにツメを切ってください。おひさま組は、家庭保育のご協力をお願い致します。



子どもたちの成長が息づく運動会

園長 ふじわら 藤原

まだまだ暑さが続いています。夏のあそびや日々の教育保育で培った体や協調性を土台に、子どもたちは少しずつ運動会に向けて練習を重ねています。練習の中では嬉しさや悔しさ、照れや葛藤といった多様な感情が表れ、それぞれが自分なりに挑戦し成長する姿が見られます。はっとこども園の運動会の種目は、子ども同士の関わり合いを重視した内容になっています。

【2歳児の競（協）技】では、目標を共有しながら、二人組の関係性の中で相手を意識し、自己発揮できるような内容にしています。一人一人異なる姿があり、子どもたちのやりとりが見どころです。小さな関わりの中にも、成長の芽がたくさんつまっています。

【3歳児の仲間あつめ】では、二人組やグループで輪になるなど、子どもたちは他者との関係の中で自分の振る舞いを懸命に考え、動こうとします。この仲間あつめでは、大人が思う以上に、子どもたちの心の中にさまざまな葛藤があります。また、関わりの中でトラブルが生まれることもあります。子どもたちに任せていく過程で、子どもたちは自分たちなりに解決しようとする力を育んでいきます。

【4歳児のパラバルーン】では、子どもたちはビデオを見ながら、すぐに動きを覚えていきますが、ただ覚えて演じるだけではありません。自分たちの演技を撮影し、それを見ながら子ども同士で評価を含めた話し合い（振り返り）を行ないます。この振り返りこそが、教育の核となる部分です。録画→振り返り→改善というサイクルを繰り返す中で、話し合いの質が少しずつ高まり、それに伴い表現も磨かれていきます。

【5歳児のやりきる組体操】では、練習中も本番当日も、大半の技を「誰と組むかは決めない」「その場で子どもたち同士が判断し、自分たちで形をつくる」というものです。「誰と組むか」「誰が上か下か」など、トラブルや葛藤が生まれる場面もありますが、それこそが大きな学びの機会です。揉めるたびに話し合いを重ねる中で“誰とでもどこでも”組めるようになって、言葉を交わさずとも阿吽の呼吸で息を合わせてやりきったりする姿が見られるようになります。

運動会に向けた練習において、特に4・5歳児は子どもたち自身が話し合い、試行錯誤する時間を大切にしています。その過程こそが本番の姿以上に価値ある成長の場でもあります。当日は、技の完成度やスムーズにできる姿や勝敗を含む結果以上に「やってみようとする気持ち」や「友達と力を合わせる姿」「戸惑いながらも挑む姿や助け合う場面」にぜひ目を向けていただきたいと思います。練習を重ねる中で、子どもの数だけ、その子なりの喜びや葛藤、悔しさや嬉しさが生まれます。そうした経験は、きっと子どもたちの大きな財産になることでしょう。



たくさんの出会いが育むもの

主幹保育教諭 福山 ふうやま

9月に入りましたが、まだまだ残暑が厳しい日が続いています。季節の変わり目は、暑さによる疲れが出やすい時期でもあります。園では子ども達の健康管理に十分配慮しながら、秋ならではの自然や行事に触れ、充実した毎日を過ごしていきたいと思います。ご家庭でも引き続き体調管理へのご協力をお願いいたします。

さて、これから来年度の入園に向けて見学の方がぐんと増える時期になります。こういった園見学をはじめ、はっとこども園は、園児や保護者の方だけでなく、親子ふれあい広場やぱんだっこクラブに参加される地域の親子、姉妹園や他法人の職員の方々など、多くの方が訪れます。また、近隣の小規模保育園の園児さんや実習生やワークキャンプの学生さん、児童館交流などを通して、子ども達は日頃からさまざまな人と関わっています。

そのような環境の中で育つ子ども達は、初めて会う人にも「なんできているの?」「赤ちゃんかわいいね」「いっしょに遊ぼう」と自然に声をかけています。見慣れない人がいても緊張したり身構えたりするのではなく、当たり前のように受け入れ、関わろうとする姿が見られます。

これは、はっとこども園が大切にしている「みんなでみんなをみていく園づくり」の姿そのものではないかと思います。子ども達だけでなく、保護者、地域の方々、園を訪れるたくさんの人が自然につながり合い、一人一人の育ちを見守っています。多くの人に囲まれながら過ごす経験が、子ども達の人への信頼感や安心感につながり、人見知りをせず、自分から人と関わろうとする力を育んでいるように感じます。これからも、人と人とのつながりを大切にしながら、みんなでみんなを見守り、子ども達の豊かな育ちを支えていきたいと思います。保護者の方々も、はっとこども園を通じてたくさんのお子様や保護者の方々につながっていただき、一緒に子育てを楽しんだり見守ったりしていただければ幸いです。

親子ふれあい遊びの様子





〇さい
おひさまぐみ

たけな
竹中
かとう
加藤

よりふし
依藤
おくにし
奥西

0歳児 4期：9月1日～10月18日

- 【テーマ】 夏から秋の季節の移り変わりを感ぜよう
いろいろな感ぜ遊びをぜしもう
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪どんぐりころころ ♪きのこ など
- 【わらべうた】 おてぶしてぶし・ここはてっくび・かれっこやいて など
- 【室内活動】 クレパス・紙遊び（新聞紙・お花紙 など）
感ぜ遊び（はるさめ・わかめ・寒天 など）
- 【戸外活動】 ミニ園庭遊び・散歩（HAT 内、パンダコアラ公園、海岸沿い）
- 【異年齢活動】 乳児交流・クローバーデー
- 【食育】 かぼちゃ（9月）、きのこ（10月）
※内容は変更になる場合があります



排出遊び

赤色の絵の具を使って排出遊びをしました。水を広げた紙の上で絵の具を伸ばし、色の広がりや感ぜをぜしました。

指先で線を描いたり、絵の具の感ぜをぜかめたり、手のひらで思い切り塗ったりと、それぞれが思い思いの方法で絵の具に触れていました。中には顔に絵の具をつけてみる子もあり、ダイナミックにぜしむ姿が見られました。今後も様々な感ぜ遊びをぜしんでいきたいと思います。



クローバーデー

乳児クラスが一緒に過ごす「クローバーデー」を毎月行なっています。異年齢の友達との関わりにも少しずつ慣れ、一緒にぜぶことをぜしむ姿がたくさん見られるようになってきました。

なぎさ組の友達に押し箱を押してもらったり、お茶を飲ませてもらったりしていました。お兄さんやお姉さんと関わることを喜び、にこにこ笑顔で過ごしていました。これからも異年齢で過ごす時間を大切にしながら、友達との関わりがさらに広がるよう見守っていききたいと思います。





1さい
おひさまぐみ

たけなが 依藤
かとう 奥西

1歳児 4期：(9月1日～10月18日)

- 【テーマ】 夏から秋の季節の移り変わりを感じながら様々な遊びを楽しむ
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪どんぐりころころ ♪きのこ など
- 【わらべうた】 おてぶしてぶし・ここはてっくび・かれっこやいて など
- 【室内活動】 排出(黄)・クレパス(三原色)・シール貼り
感触遊び(寒天・春雨・わかめなど)
- 【戸外活動】 園庭遊び・散歩(HAT内・パンダコア公園・海岸沿い)
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデー
- 【食育】 かぼちゃ(9月)・きのこ(10月)
- ※内容は変更になる場合があります



オクラ

おひさま組で、オクラを育てました。子どもたちと一緒に苗植えや水やりを行ないました。日々オクラを観察し「まだねんね?」「おおきくなーれ」と成長を楽しみにしていた子どもたち。給食でオクラを食べた後は、みんなで収穫したオクラをスタンプにして遊びました。断面でのスタンプングを楽しむ子や、オクラを転がして絵の具を広げる子など、それぞれが自由に楽しんでいました。種の存在に気付いたり、上手くスタンプングができると「ほし!」と形の発見を喜んだりする姿が見られ、嬉しそうに教えてくれました。



プール

3期では、プール遊びが始まりました。初めてのプールにワクワクしている子や、少しドキドキしている子など、さまざまな姿が見られました。初めは緊張していた子どもたちも、慣れてくるとどんどん大胆にプール遊びを楽しめるようになっていました。全身びしょ濡れになりながら、夏の暑さや水の冷たさを感じ、夏ならではの遊びを満喫しました。





2さい
なぎさぐみ

たかはし のうそう こばやし
高橋 能宗 小林

2歳児 4期（9月1日～10月18日）

- 【ねらい】 夏から秋への季節の移り変わりを感じよう
- 【うた】 ♪うんどうかい ♪つき ♪とんぼのめがね など
- 【わらべうた】 いっちくたっちく・もぐらどん・くまさん くまさん など
- 【室内活動】 絵の具（黄・青）・感触遊び（米粉粘土）・楽器 など
- 【戸外活動】 園庭・散歩（HAT内・近隣の公園）・ボディペインティング
※気温によって考慮します
- 【集団遊び】 2人組を意識する活動（コーン・パフリングを使ったゲーム遊び）
- 【異年齢交流】 クローバーデー・乳児交流
- 【栽培】 冬野菜の苗植え（子ども達と野菜を決めます）
- 【食育】 梨とりんご（9月） 柿（10月）



夏たのしかったね



プール遊びや感触遊びなど、夏ならではの遊びをたくさん楽しみました。園庭の大きなプールにワクワクしていた子ども達。入水日を毎回楽しみにしていました。水が大好きで思いきり遊ぶ子もいれば、最初は少し戸惑う姿も見られました。回数を重ねるうちに少しずつ水に慣れ、自分から水に触れたり、遊びを見つめたりする姿が増えていきました。全身で水の感触を味わったり、玩具を使って遊んだりしながら、それぞれの楽しみ方でプール遊びを満喫していました。

感触遊びでは、氷や春雨、寒天、ワカメなど、さまざまな感触に触れて遊びました。氷遊びでは、氷に触れて「つめたい！」と冷たさを感じたり、ボウルに氷を入れてぐるぐるとかき混ぜたりしながら、氷の感触を楽しみました。中には、氷をかき氷に見立てて「ガリガリかきごおり～♪」と歌を口ずさみながら遊ぶ姿も見られ、それぞれが想像力を膨らませながら、夏ならではの遊びを存分に楽しんでいました。



運動会におきて

日々のムーブメントやゲーム遊びで、2人組になったり、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じたりしながら遊んでいます。「位置について、よーい、ドン！」の合図で走るかけっこもとても楽しんでおり、何度も挑戦する姿が見られます。友達と一緒に身体を動かす中で、少しずつ「やってみたい」という気持ちも育ってきています。これからも一人一人の「楽しい」「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、運動会に向けて子ども達のイキイキとした表情や成長した姿を引き出していきたいと思います。



きさい・谷

★★★★★ 4期(9月1日～10月18日) ★★★★★

【テーマ】	お月見と秋を楽しもう
【絵画・制作】	お月見制作 絵の具遊び
【季節の遊び】	ボディペインティング
【うた】	♪とんぼのめがね ♪むしのこえ ♪つき ♪きのこ ♪大きなくりの木の下で ♪バスごっこ
【運動会に向けて】	ミニパラバルーン・2人組・グループでふれあい遊び 運動会競技(箱倒し)・かけっこ
【戸外活動】	散歩(近隣の公園)
【農育・食育】	食育・クッキング
【異年齢交流】	コーナーエリアデイ グループ活動(秋祭りに向けて)
【絵本】	とんぼのあかねちゃん おつきみおばけ 10ぴきのかえるのうんどうかい



夏野菜クッキング(ピザ)



ピザ作りを楽しみました。餃子の皮をピザ生地に見立て、にじ組で育てたトマトやピーマン、オクラの3種類の野菜を「どれをのせようかな?」と考えて選んでいました。好きな具材をたくさんのせる子や、彩りを考えながら並べる子など、それぞれの個性が見られました。最後にチーズをのせて焼くと、チーズが溶けていい香りが広がりました。「おいしそう!」と嬉しそうに眺めながら、できあがったピザをみんなで味わいました。自分たちで作ったピザはとてもおいしかったようで、笑顔いっぱいのクッキングとなりました。

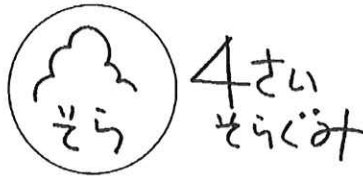


どんなジュースができたかな



氷とお花紙を使って、ジュース作りを楽しみました。氷を使ったジュース作りでは、冷たい氷に触れながら「つめたい!」と感触を楽しんだり、カップに入れた氷がだんだん溶けて変身していく様子を楽しんだりしました。

お花紙を使った色水遊びでは、好きな色のお花紙を選び、水を入れると少しずつ色が変わっていき「赤になった!」「ぶどうジュースみたい!」と大喜び。色の変化や組み合わせを楽しみながら、それぞれにイメージを膨らませてジュース作りを楽しみました。



すまじ・駿平

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 4期(9月1日～10月18日) ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

- 【テーマ】 秋の訪れ(運動会・お月見) 
- 【絵画・制作】 お月見製作
- 【うた】 ♪つき ♪むしのこえ ♪手のひらを太陽に
- 【運動会に向けて】 パラバルーン・かけっこ
ルールのある遊び(くぐってとんで)
- 【農育・食育】 さつまいものお世話(水やり・根返し)
お月見クッキング
- 【絵本】 「おつきみうさぎ」 「よーいどん」



★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
 ワクワクのおばけごっこ

「いちにちおばけ」の絵本をきっかけに、いろんなおばけの存在を知った子ども達。園ではプロジェクターを使って、ちょっぴりドキドキの「きもだめし体験」を行ない、普段とは違う暗い夜の世界の雰囲気を楽しみました。

表現遊びでは、みんなでおばけの森に出発！絵本に出てくるおばけに出会うと、大変身が始まりました。「からかさおばけ」「ろくろ首」「オオカミ男」など、子ども達はそれぞれおばけになりきり、表情や動きを工夫しながら元気いっぱい遊びました。

また、自分だけのオリジナルおばけを描きました。世界のひとつだけのユニークなおばけがたくさん誕生し、おばけごっこを思いきり堪能した子ども達でした。



夏野菜、おいしかったね！



園の畑で大切に育ててきた夏野菜。子ども達は「今日は誰が水やり当番？」と、毎日の水やりを張り切って取り組んでいました。トマト、きゅうり、オクラが立派に実ると「大きくなった」と大喜び。収穫した野菜で何を作るか相談した結果、ピザとサラダに決定しました。自分たちで育てた野菜の味は格別だったようで、「おいしい」「おかわり」と笑顔を見せてくれました。野菜を育てる楽しさや収穫の喜びを味わうことができました。





5さい
かもめぐみ

福岡・景

4期(9月1日~10月18日)

- | | |
|-----------|--|
| 【テーマ】 | 秋～季節の移り変わりを感ぜよう～ |
| 【絵画・造形】 | 絵の具を使った絵画、ボディペインティング |
| 【うた】 | ♪レッツゴー! いいことあるさ ♪とんぼ
♪月 ♪せかいいっしゅう ♪てのひらをたいように |
| 【運動会に向けて】 | 組体操・競技・リレー |
| 【農育・食育】 | お月見団子クッキング |
| 【絵本】 | お月さまってどんなあじ?・せかいのひとびと |

プールあそび



7月に入り、子ども達が楽しみにしていたプール遊びが始まりました。「キャー」「冷たい!」と言いながら嬉しそうに水に浸かり、とても良い表情で遊んでいた子ども達。着衣泳では、水遊びには危険も伴うことや、何に気を付けると良いのかを経験を通して考えることができました。意欲別プールは「かに」「かめ」「いるか」の3つに分かれ、子ども達一人一人が自分に合ったグループを選んで参加しました。玩具を使って遊んだり、少しずつ水面に顔を近づけられるようになったり、思いきり潜って泳いだりと、それぞれのペースで楽しむ姿が見られました。

お泊まり保育



かもめ組の一大イベントであるお泊まり保育がありました。オリジナルTシャツを着て、朝からワクワク・ドキドキが止まらない子ども達。様々なイベントを、友達と一緒に元気いっぱい楽しみました。寂しくなってしまうこともありましたが、子ども同士で励まし合い、最後までやりきることができました。翌朝の子ども達の表情は達成感に満ちていて、一回り大きく成長したように見えました。お泊まり保育に向けて、友達とたくさんの話し合いをしてきました。意見を出し合うなかで、時にはぶつかりながらも子ども同士で折り合いをつけ、譲ったり譲ってもらったりする経験を重ねました。友達と力を合わせることの難しさや面白さを感じながら取り組むことができました。これからもそんな子ども達の姿を大切にしながら関わっていきたいと思います。



フリのせいせい

いづみ
池上

はっこども園では、緊急時避難訓練という取り組みを行なっています。2か月に1回、誤飲、けいれん、アナフィラキシーショック、水難（プール）、窒息などが起きた時の職員向け訓練を実施しています。5～6人ずつの少人数に分かれ、看護師がストーリー展開とアドバイザーを担当し、職員全員が訓練に参加しています。

訓練の中では、例えば「おひさま組の〇〇ちゃんが、おもちゃのビーズを飲み込んで苦しんでいる」というリアルなシチュエーションを設定します。園内に緊急の連絡が回ると、職員は現場責任者・AED担当・電話連絡（救急車、保護者）・事実の記録・第一発見者・心配蘇生といった役割を分担します。マニュアルを確認しながら、誤飲時の応急処置や救急車が到着するまでに必要な手順を本番同様に動いて確認します。

今回は誤飲の対応訓練でしたが、別の回では「給食の時間にアレルギー症状が出た」「プールで溺れている子がいる」といった場面も設定します。その都度、エピペンの準備や心肺蘇生の手順など、その場に応じた動きを全員が実践できるようにしています。

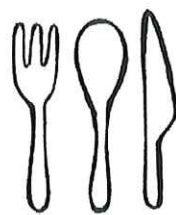
その後、看護師から「この動きは良かったけれど、次はこうしてみよう」といったアドバイスをもらい、みんなで振り返りを行ないます。

対応訓練を行なうだけでなく、正しい処置の手順や実際の現場の映像を見ることで、頭の中でもイメージできるようYouTubeを活用した座学も取り入れています。

事故が起きないように、日頃のマニュアル確認や日々の声掛け、安全点検は欠かせません。しかし、万が一何かが起きてしまったとき、私たちの行動一つが命に直結します。職員一人一人が強い意識を持ち、いつでも素早く動けるよう、これからもみんなでしっかり学び続けていきます。



お台所の先生から



なかい 福井 伊藤
中井 福井 伊藤

～食から考える防災と元気な身体作り～

残暑が続いていますが、朝晩は少し秋の気配も感じられる季節となりました。

近年、全国で地震や大雨などの災害が相次いでいます。7月28日にも熊本で大きな地震があり、日頃の備えの大切さを痛感しました。また厳しい暑さが続く中、災害時の体調管理も重要です。当園では9月1日の「防災の日」に合わせ、給食で非常食の提供（防災食体験）を行ないます。実際の非常食を体験し、命を守る食の大切さや食べ物のありがたみを知ることができればと思います。ご家庭でも普段の食品を多めに備蓄して消費しながら買い足す「ローリングストック」や飲み水の備蓄など、この機会に防災への備えを見直してみてください。ご家庭での「ローリングストック」には缶詰やレトルト食品だけでなく、お子様の好きなお菓子やフリーズドライのスープなどもおすすめです。日常的に食べ慣れている味が非常時のお子様の心の安心につながります。

ローリングストックを成功させる3つのコツ

1. 「本当に普段食べるものだけ」を買う
食べたことのない非常食を買い回すと賞味期限切れになりがちです。
2. 手前に古いもの、奥に新しいものを置く
買い足したものは奥にしまい、手前にある賞味期限の近いものから消費します。
3. 食べる日を決める
「毎月〇曜日はレトルトカレーの日」など定期的に食べる日を作ると自然に備蓄品の消費と補充を循環させることができます。
ぜひこの機会に、お子様と一緒に非常食を手に取り、味や賞味期限をチェックしてみてください。



朝ごはんを食べて、運動会の練習にそなえよう！

これから園では運動会に向けた練習が始まります。暑さの中で体を動かすため、いつも以上にエネルギーが必要です。しっかりと体調を整え、元気に練習に取り組めるよう「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して、ご家庭でもサポートをよろしくお願いいたします。朝は何かと忙しい時間帯ですが、おにぎりやバナナ、具たくさんのみそ汁など、手軽に食べられるものでも十分なエネルギー補給になります。主食（ごはん・パン）にたんぱく質（卵・納豆・チーズなど）を組み合わせると、さらに元気が長持ちします。しっかり栄養を摂って、本番まで元気に駆け抜けましょう！

ほけんだより



看護師 ^{ならき} 櫛木

まだまだ残暑が続いています。元気いっぱい遊んだ夏の疲れが出てくる頃かと思いますが、10月には運動会もあります。生活リズムを整えながら、しっかり食事や睡眠をとりましょう。

9月1日は防災の日

もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯など用意しておきましょう。また、子どもにも火事や地震が起きた際にどのように行動すべきか、煙を吸わずに避難する方法や、地震の時にはまずどこに身を隠したらよいかなどを伝えます。保育園でも年4回の訓練で話をしていますが、日頃からご家族で話し合い、緊急時に備えるようにしましょう。

9月9日は救急の日 **こんなときどうする？ 擦り傷、切り傷、やけど等の対応**

すり傷、切り傷の応急手当

- ① 水道水で傷口を洗う。
- ② 出血があれば、清潔なガーゼを当てて止血する。
- ③ 傷口を乾燥させない。
(園ではワセリンを塗って保護しています。)



こんな時は病院へ

- * 顔や頭の傷
- * 傷のほかに打撲もある
- * 土や石、ガラスが傷口に入って取れない
- * 激しく嫌がる

トゲの応急手当て

毛抜きや熱湯消毒した針やピンセットで、刺さったものを取る。その後傷の周囲を押して汚れを出す。必要に応じて、絆創膏を貼る。

やけどの応急手当

- ① 患部に触れないように痛みが引くまで流水で流す。
 - ② 服を着たままの火傷は服の上から冷やす。
- * 衣類が皮膚にくっついていて無理にはがさない



こんな時は病院へ

- * 水ぶくれが500円玉より大きい
- * 衣服がくっついていて離れない
- * 広範囲のやけど



頭を打った時の応急手当

- ① まずは安静にする。
- ② すぐに泣いたか、意識はあるか、出血、頭痛、嘔吐、けいれんはないかなど、経過を見る。

- ③ 打撲した部分を冷やし、安静にする。

* すぐに泣いて他の症状がなくても、少なくとも48時間は顔色、機嫌、おう吐、歩き方などの様子を見ましょう



こんな時は病院へ

- * 意識がない
- * おう吐を繰り返す
- * けいれんを起こす
- * 出血が止まらない 等

ウェルネス体育あそび

体育講師 難波

4期は運動会に向けた期となり、体育あそびの時間以外でも、運動会の取り組みの一環として、運動を行なう機会が多くなってきます。5歳児は組体操の技をしたり、4歳児では二人組の動きを取り入れたり、体育あそびの時間にも行なっていきます。4期でも引き続き体育あそびの活動の中にも取り入れて行なっていきます。

4期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス（U形サーキット）

- ・サーキット運動に興味や関心を持ち、ルールを理解しながら基本動作を身に付けていきます。
- ・複合動作①（～しながら～するという2つの動作を同時に行なう動き）を経験していきます。

○4歳児クラス（U形サーキット）

- ・基本動作では動きの中での1つ1つの動きの正確さ（素早さ、力強さ、バランスの良さ、連続性）を図ります。
- ・複合動作①（～しながら～するという2つの動作を同時に行なう）を安定して行なえるようにします。

○5歳児クラス（U形サーキット）

- ・複合動作①（～しながら～するという2つの動作を同時に行なう）をリズム、素早さ、正確さを意識しながら取り組みます。
- ・複合動作②（～から～して～するという3つの動作を同時に行なう）を取り組みます。
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・するというように、1つの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を経験していきます。

ポイント指導

○3歳児クラス

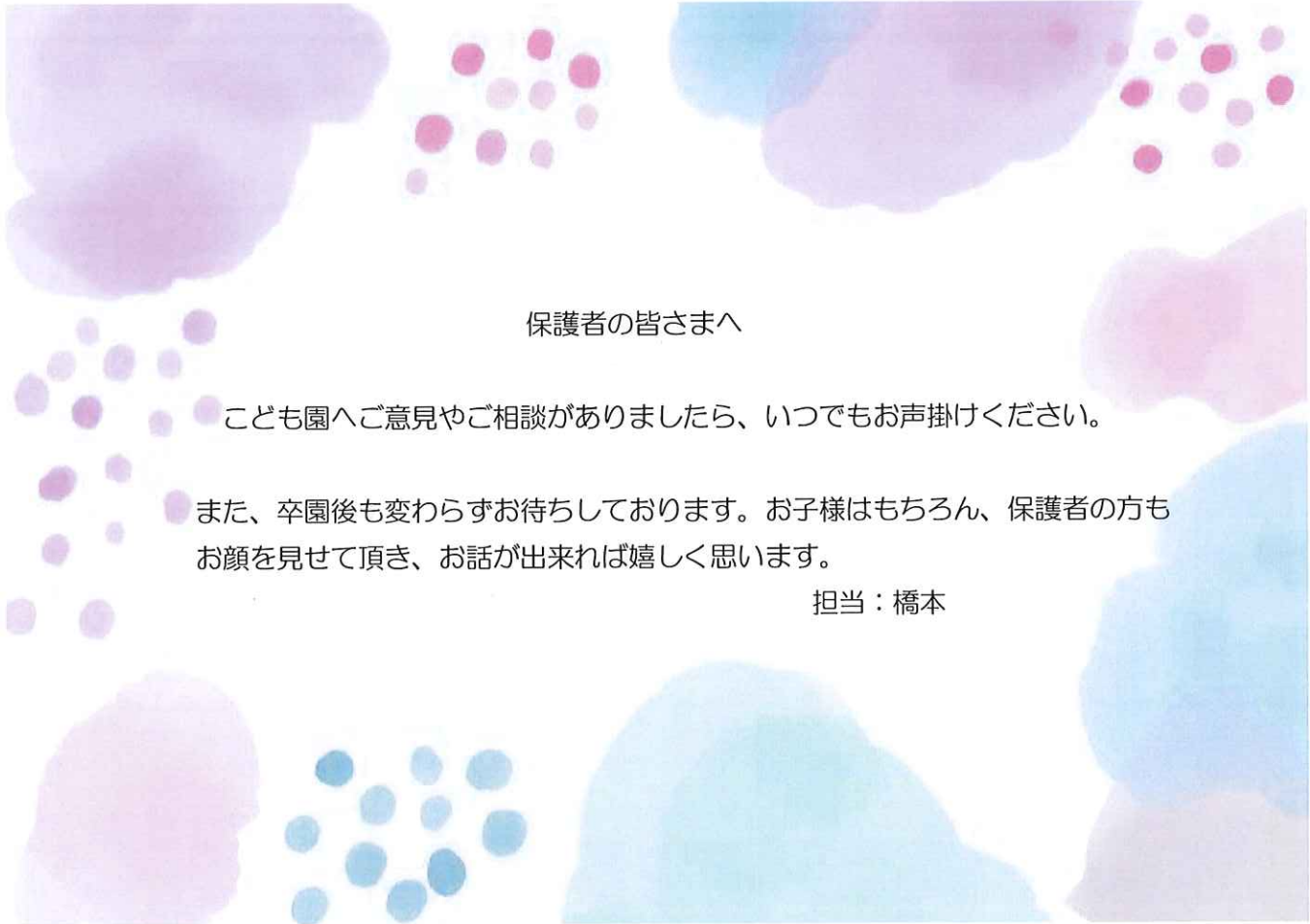
- ・マット「でんぐりがえり」⇒マットを支えながら、お腹を見て真っすぐ前に回ります。
- ・跳び箱「台上～開脚乗り」⇒台上から跳び下り、すぐに腕支持で開脚をしながら台上に乗ります。
- ・鉄棒「足抜き回り」⇒鉄棒にぶら下がりながら手と手の間に足を通して回ります。

○4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒回った後、起き上がる時に手をお尻の横に着かず起き上がります。
- ・跳び箱「開脚跳び」⇒助走から両足揃えてジャンプした後、開脚で跳び越します。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒ツバメの姿勢を作り、手首を前に回しながら回ります。

○5歳児クラス

- ・組体操
1人技や2人技、3人技、6人技などの形を身につけていきます。
また、3人技や6人技などは、いろいろな場所を経験するなかで、友達の重さや力の強さなどを感じながら、力の共有を行なっていきます。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方もお顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本